



報道機関 各位

記者発表資料

令和3年12月17日（金）

問い合わせ先

指導1課

課長：藤田 担当：山田

電話：829-1660

（内）4057

さいたま市教育委員会と三菱UFJモルガン・スタンレー証券との 金融経済教育に係る連携・協力に関する協定調印式を開催します

令和2年度から順次実施となった、新しい小・中学校学習指導要領では、義務教育段階から、社会科、家庭科、道徳科等において金融経済に関する教育の充実を図ることが求められております。加えて、令和4年度から高等学校の教育課程に科目「公共」が新設され、金融経済に関する内容が必修となります。

さいたま市教育委員会では、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて主体的に行動できるよう、子どもたちに「生きる力」を育むことが何より重要と考えております。そこで、金融経済に関する知識習得に留まらず、よりよく生きていくことについて主体的に考える力を育成するため、まず小学校における金融経済教育に焦点を当て、教科横断的かつ探究的な学びの充実を図ることとしました。

ついては、さいたま市教育委員会は三菱UFJモルガン・スタンレー証券と令和4年度から、金融経済教育について相互に連携、協力するための協定を締結することとし、下記のとおり協定調印式を開催します。

記

- 1 日時・場所 令和3年12月24日（金）10：00～10：30
さいたま市役所消防庁舎3階 災害対策室
- 2 出席者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 取締役 副社長執行委員
小林 真 様（予定）
さいたま市教育委員会 教育長 細田 眞由美

- 3 内 容 ・協定書の調印、記念撮影
・あいさつ

4 連携・協力の内容

- (1) さいたま市教育委員会は人生100年時代を見据え、社会に開かれた教育課程を通して、新しい時代に必要となる資質や能力を育み、探求学習を通じて子ども達に金融経済への関心を喚起する。ひいては、教科横断的かつ探究的な学びを行うことにより、子ども達一人ひとりに「生きる力」を確実に育む。
- (2) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券は、金融経済に関する知識習得に留まらず、よりよく生きていくことについて主体的に考える力を育成することを目的に、金融経済教育プログラムをさいたま市立の学校を対象に提供し、金融経済に係る指導・助言を行う。